１００キロマラソンじゃあ～なる

5429

1984年9月15日第１号発行～

997-0826 鶴岡市美原町30－24
☎0235（22）3669
090-2986-7724 携帯

2010年9月21日

今日は庄内空港近辺の砂丘地(?)で穫れた薩摩芋を肴にしてコーヒー牛乳(淹れたての珈琲に牛乳を混ぜただけ…)を飲む、その副菜(?)が刈屋梨だ。この刈屋梨は100キロマラソン当日も各エードステーションにて供されていたはずなのだが、賞味された方はその瑞々しさに吃驚されたのではと思います。実はこの梨、100キロマラソンに合わせて直前に産地(酒田市刈屋地区)に買い付けに行っているのです。それがこの数年、我が家の恒例行事。Cステーションの食料担当主任(?)は梨買付けにご執心の様で、ドライバーの小生はうんざり。梨を積載した車でそろそろと用心深く運転するのは疲れるんだよね～。本部の食料係のみでなく、各エードでの食料担当の皆さんも大変なご苦労をされているのです。大会運営では計時記録が花形かも知れません(大切な役割であることは自明のこと)が、ランナーを誘導したり、辻々で安全確認をしたり縁の下の力持ちの皆さんのサポートがあって無事平穏に大会を開催できていることを、今更ながら自身に言いきかせているところです。良～く考えてみると、ランナーになって自分自身と対峙しているのが一番おいしい立場ですよね。

それにしてもレース終盤のゲリラ豪雨にはスタッフ全員泣かされてしまいました。撤収お疲れ様でした。

鶴岡のﾗﾝﾅｰ及びｽﾀｯﾌの皆さんお元気でしょうか？

先日は皆さんと元気でお会い出来本当に楽しい時間を過しました。本当に有難う御座いました。又ｽﾀｯﾌの皆さんには終日お世話になり、無事９時間半余り敢走出来たことに感謝しております。自分の歳に成りますと来年の事は確とはいえませんが、何とかまた行きたいと思っております。その節はまた宜しくお願いします。

鶴岡も今年は気象変動が激しく、大変な夏の様でしたね。特に豪雨などの報もあり、遠くの地より案じておりました。

僕が夏を過した東京と安達太良の麓も例年に無い厳しい日照りが続きました。雨は殆ど降らず、毎日晴天なので気温は高いままでした。８月は安達太良の山頂越えﾚｰｽが終るまで殆ど小屋に居りました。そこで例年に無かった２－３の現象に気付きました。

何時も一周１０粁ほどの林道を走るのですが、そこで例年ほぼ１粁ごとに見かけるのは菊池さんの大好きな山鰻の姿干しでした。これが今年は極めて少ないのです。この理由を考えてみると、どうも気温に関係があるように思えるのです。

何故山鰻は路上で姿干しに成るのか。なるべくして成るのです。姿干しになる前工程を何度も見ています。原料は冷血動物で、ある程度体温が上がらないと活発には動けません。そこで路傍の草むらから人間の用意した地下暖房装置、暖められた舗装道路に出てきます。出てくると腹から全身が暖かく、それに背中に陽光を浴びるともう身も世も無く気持ちが良くなり、うっとりとしてしまうのです。殆どの場合、原料は道路と垂直に横たわり暖を取るのに無我の境になるのです。其処へ次の工程、車の通過があると圧縮加工は終わり、後に残るのは天日干しの工程となります。我々がよく目にするのはこの最終工程なのです。

今年この姿干しの不作の理由は草むらのなかの地温が十分に高く、原料が例年愛用している地下暖房面を利用する為に敢えて路上に出る必要が無かったからだと僕は勝手に思っております。

もう一つはｱﾏｶﾞｴﾙの挙動に明らかな異変が起こっております。例年小屋の窓には毎日夜になるとｱﾏｶﾞｴﾙが張り付いて昆虫の到来を待ち受けていました。一つの窓に２-３匹は張り付いて居りました。彼等は室内の照明で集まる昆虫を待ち受け捕食するのです。窓ｶﾞﾗｽは彼等にとっては晩餐の場なのです。窓に停まっているｱﾏｶﾞｴﾙは丸々と太って居りました。

所が、今年はこの蛙をほぼ一ヶ月の間滞在したにもかかわらず、一匹も見ることが出来ませんでした。何だか寂しい気持ちです。白い腹をｶﾞﾗｽに押し付け、小さな手足の吸盤でじっとｶﾞﾗｽに張り付いているｱﾏｶﾞｴﾙは可愛いものです。

何で蛙が来なくなってしまったのか？山鰻と異なり、之に関してはこれと言う仮説が思い当たりません。数は兎も角として蛙は居るのです。只草の葉に止まっている個体を見ると何時もの年とは異なり、小さく痩せて居る様に思います。

それに何時もは玄関や庭の石の辺りをちょろちょろしていた蜥蜴の姿もまれにしか見ていません。尻尾の辺りに青紫の光沢の縞を持ち、じっとしているかと思うと急に動き出す蜥蜴は可愛いもので、もっとしばしば出会いたいと思います。

兎に角今年の夏の暑さは半端では無かった様です。夏を元気に過され、鶴岡での大ﾚｰｽでも頑張られた皆さん、季節の変わり目も上手く乗り切り、楽しい走りを続けて下さい。

大森敏生

１００キロマラソンじゃあ～なる

5430

1984年9月15日第１号発行～

997-0826 鶴岡市美原町30－24
☎0235（22）3669
090-2986-7724 携帯

2010 年 9 月 21 日

民主党の代表選のゴタゴタで政治空白が続き、その間隙を突いて中国が漁船を使い領海侵犯してきた。当然侵犯した船の船長は逮捕拘留される訳だが、同時に中国では反日デモが拡大した。中国共産党が後で糸を引いていることは明々白々。9/21付の新聞には青年交流も中止する（影）との記事が載っていた。領土的野心の塊りのような中国指導者に（陰）世界征服の意図が無いとは言えない。後の祭りにならぬようにきちっと対応できる体制を構築しなければならない。目先の金儲けのみに捉われた企業が中国市場の開発のみに汲々として、国を亡ぼすことにならぬように、しっかり足元を固めた商いをして欲しい。しっかりしろ!!

田沢湖マラソン　2010.9.19　田?

旦那が５年ぶりに 20kに出走です。
当日朝はかなりの雨で子連れ応援が心配でしたがスタート頃には曇りに変わり
天気予報に反してまったく降られませんでした。これも日頃の行いです。
涼しくて旦那も走りやすかったらしく、1時間 26 分（20k）で完走。
田沢湖マラソン自己ベスト。44 歳、頑張りました。

帰りの車中からフルマラソンのランナー達がまだまだ頑張っているところを
眺めていると、旦那が急に「あっ」と誰かを見つけました。
秋田の籾山さんがフルマラソンを力走中でした。
車の窓を開けて大声で「籾山さ～ん。」と応援。籾山さんは気が付いてくれましたが
我々が誰なのか分かったのか分からなかったのかきょとんとしていました。

久しぶりの家族遠征、楽しかったです。
田沢湖までは休憩無しなら車で４時間弱で行けました。
マルコメ駿介も頑張りました！

『心のエイドステーションが・・・』　～鶴岡 100kmマラソン～

スタッフのみなさん、ランナーのみなさん今年もお世話になりました。
時が経つのは早いもので、もう１週間も経つのですね…

開会式当日の大雨でテンションは下がるばかり…だだでさえ気持ちで走るタイプなのに明日はどうすんの!?って思いつつ、当日がやってきた。
大雨警報が出ているのに、青空が見える。あれっ?だったけど、雨が降っていないので気分良く家を出る。すると雨がポツポツ、このくらいなら OK やね!とスタート準備。

いざスタートしてみると、わる～い仲間?（いえいえ。癒しの友です）弘美さん、えっちゃんと１周目から裏切りなしよ!とつるんでしまった。
どこのエイドでも早く行けぇ～!いつまでいるんだぁ!と言われつつ３周目まではしっかり走ったつもり。
その後はENJOY　RUN&WALK。"走る心のエイドステーション"と名乗っていたが、癒されたのは未来ちゃん、みーくんくらいかな…あとは誰も吸収もされず５周目を終えたところで大雨が。本部のテントで雨宿りをしつつ模様をみる。だって足はまだまだ元気なんだもの…みーくんの行くよ!で付いていったのはいいけれど、このままいくと時間がヤバイ!ってことで本部に一番近い A ステでリタイアすることにした。結局 52km。弘美さん、えっちゃんありがとう。

去年よりは距離を伸ばしたけれど、自信を持てるような結果じゃない。ただひとつの収穫といえば、本部に戻ってくる度に足に塗り塗りした秘密のジェル。この効果か!?いつもはふくらはぎまで筋肉痛になるのに。今回はほとんどなし!（走ってないから???）
ついでに翌日も階段を真っすぐおりれたこと。そんなもんだろう。

よく仕事で、運動は継続しなければ効果が出ませんよ!少しでもいいからやりましょうね!と言う。この言葉ぜ～んぶ自分にあてはまってるじゃん!と反省中!!!今さらかい!?
練習不得意の私が簡単にコンスタントな練習をできるかどうかは分からないけれど、ボチボチ走って、走る体力を維持できたらと思っている。
来年は奥武蔵もランナー復活!予定だから太らず頑張るぞ!!!
終わってしまったことは仕方がない。前進あるのみ!で頑張りま～～～す。
（菊地さん、また呆れるんでしょ(^^;)　（うん！あきれている…）
今年はうちの母も、全然役に立ったなかったみたいですが、C ステにスタッフ?で参加。（子どもも一緒で迷惑をかけたことと思います。）楽しかったらしく、来年もまた行くぅ～!と。
来年も家族でまた参加させていただきたいと思います。
みなさんありがとうございました。　さ　み